

WORKSHOP PHOTO



岐阜県土岐市

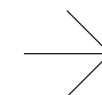
新庁舎建設
プロジェクト

WORKSHOP
REPORT

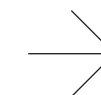
2016.7.27



DAY 1
2016.6.1



DAY 2
2016.6.28



DAY 3
2016.7.27

基本設計の完成に向けて、全3回のワークショップを市民の方と一緒に実施しました。

第3回は、10年後のまちの姿を想像そこから必要とされる空間を考えました。

Day3

第3回目もはじめに前回のふりかえりをした後、10年後を考えるワークの準備として、第六次土岐市総合計画に目を通しました。その後、未来の土岐市の姿を想像しながら空間を考えるワークに取り組みました。今回のワークを通じて、この先10年間で必要となること、取り組みたいことが見えてきました。

PROGRAM 1

13:30～

前回のふりかえり

これまでと同様に、ニュースレターを用いて前回のワークショップのふりかえりをしました。



ニュースレターを用いふりかえる

PROGRAM 2

13:40～

ワーク

総合計画からまちの未来を考えよう

10年後に必要とされるプログラム・空間を考えるワークの準備として、第六次土岐市総合計画を使って土岐市の未来について思いを巡らせました。その後テーブル内で、どのような未来になっているか、またどのような未来だと市民として嬉しいかを共有しました。

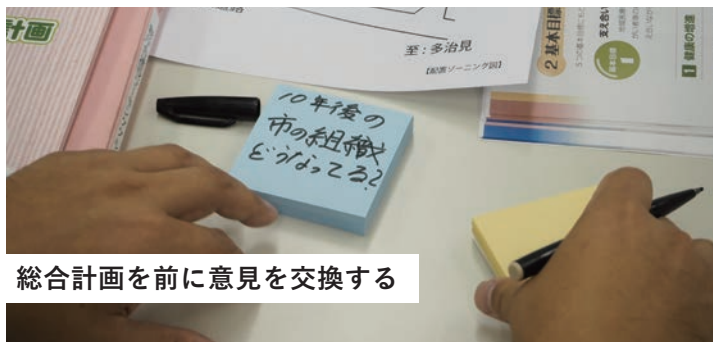
(総合計画より)

まちの将来像

「人と自然と土が織りなす 交流文化都市」

基本目標

- ① 支え合い安心できる暮らしづくり
- ② 環境と調和したにぎわいづくり
- ③ 豊かな心と文化を育む人づくり
- ④ 安全で快適な暮らしを支える基盤づくり
- ⑤ 協働の仕組みづくり



総合計画を前に意見を交換する

PROGRAM 3

14:20～

ワーク

10年後の空間・プログラムを考えよう

先ほどのワークで検討・共有した内容をもとに、10年後のまちの姿をイメージしながら新庁舎の空間について考えるワークに取り組みました。前回の模造紙を下敷きに、そこに未来の姿を重ねながら10年後も変わらず使いやすい空間について考えました。また同時にこれから必要となるプログラムについても考え、これから先の10年間で取り組んでいきたいことも見えてきました。



前回の模造紙を使い、未来の姿を描きこむ



ワークの結果をグループごとに発表する

PROGRAM 4

15:30～

発表・共有

各グループ毎にワークで検討した内容を模造紙を使って美しくまとめ、その後お互いに内容を発表しました。